

# 平成27年度環境保全対策工事について

## 1. 促進酸化施設設置工事

■ 目的

- 既設の生物処理による1, 4-ジオキサンの除去は、負荷量や水質の変動などにより、除去効率が低下する可能性がある。
- 今後、新たな化学物質が環境基準項目に追加される可能性がある。
- 以上のことから、1, 4-ジオキサンの他、多くの化学物質に対応できる高度な浄化設備である、促進酸化施設を設置するものである。

■ 工期：平成27年8月中旬～平成29年3月24日

■ 工事概要：促進酸化施設設置 1式  
 処理量 300m<sup>3</sup>/日  
 原水水質 1, 4-ジオキサン 3.0mg/l  
 放流水質 1, 4-ジオキサン 0.5mg/l

## 2. 揚水井戸修繕工事（井戸洗浄）

■ 目的

- 目詰まりの解消
- 揚水能力の回復

■ 工期：平成27年6月16日～平成27年9月14日

■ 工事概要：揚水井戸の洗浄 3箇所  
 ○ベアリング洗浄 ○エアリフト洗浄 ○スワビング洗浄

■ 対象井戸

- ・ 3号揚水井戸 φ200mm、深さ不明（不明事業者設置）
- ・ 20号揚水井戸 φ200mm、深さ23m（平成19年度県設置）
- ・ 25号揚水井戸 φ200mm、深さ22m（平成25年度県設置）

## 3. 雨水排水設備工事（蒲の沢）

■ 目的

- 蒲の沢の法尻部は勾配が付いておらず、表流水が溜まる地形となっているため、雨水が浸透して、滲出水が増加する状態である。
- 滲出水を低減し、効率的な処理を行うために、叩きコンクリート及び側溝等を施工するものである。

■ 工期：平成27年3月24日～平成27年6月29日

■ 工事概要：U型側溝敷設 153m  
 集水柵 3箇所  
 法尻叩きコンクリート打設 1式

## 4. 場内施設整備工事（場内全域）

■ 目的

- 過年度に設置した揚水井戸について、水質分析の結果を基に、効果的に処理が可能な水処理施設に送水するために、送水管及び配線を設置するものである。
- また、場内の劣化した設備について、補修を行う。

■ 工期：平成27年8月下旬～平成27年12月下旬

■ 工事概要：揚水井戸からの送水管 1式  
 揚水井戸への配線 1式  
 場内設備補修 1式

